

平成27年11月6日

各 位

東京都港区港南四丁目1番8号会社名 アドソル日進株式会社 代表者名 代表取締役社長 上田 富三 (JASDAQ・コード3837) 問合せ責任者 経営管理部長 後関 和浩 (TEL 03-5796-3131)

第2四半期累計期間の業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成27年8月5日に公表した平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想と、実績に下記の通り差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成28年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値と実績との差異 (平成27年4月1日~平成27年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期	1株当たり
				純利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	4,750	260	263	158	35. 67
今回実績 (B)	4,775	298	303	200	45. 17
増減額(B-A)	25	38	40	42	
増減率(%)	0.5	15.0	15. 4	27. 2	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4, 495	215	214	134	31.67
(平成27年3月期第2四半期)					

2. 差異が生じた理由

当第2四半期累計期間の売上高は、社会システム事業、ユビキタス事業が堅調に推移しました。

社会システム事業では、第1四半期に拡大した電力・ガス等のエネルギー自由化関連が、 ユビキタス事業では、次世代の自動車関連等がそれぞれ堅調に推移したことから、前回発表 予想を上回りました。

利益面につきましては、売上の増加に加え、原価率の改善と案件の選択と集中による収益性の改善が進展し、営業利益、経常利益、及び四半期純利益が、共に前回発表予想を上回りました。

尚、通期業績予想につきましては、今後の国内外の景気動向等が不透明であること、セキュリティ・ソリューションの本格展開や経営管理体制強化等の投資を予定していることに加え、金融システム事業の回復が遅れていることから、据置くことと致します。

今後の業績動向により修正の必要が生じましたら、情報開示致します。

※上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、 実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なることがあります。